

2022年12月26日

株式会社 マザアス

マザアス札幌における新型コロナウイルス感染者発生について

弊社が運営するマザアス札幌（札幌市中央区北3条東1丁目1-1）に勤務する介護職員3名とご入居者7名様が新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたので、ご報告いたします。

12月22日に1名の介護職員から咽頭痛等症状が出現し、抗原検査で陽性が判明したとの報告がありましたので、当該職員の濃厚接触者と特定させていただいたご入居者3名様にも当日抗原検査を受検していただきました。

結果は全員陰性でしたが、25日健康観察中であつたご入居者様の内1名様に軽度の咳症状が認められたことから、同フロアのご入居者様全員には抗原検査を受検していただきました。

その結果、ご入居者様7名の陽性が判明しましたが、4名様は軽度の咳嗽と鼻汁で3名様は無症状であることから、施設内療養となっております。

一方、他の職員2名にも咽頭痛等の症状が出現して、抗原検査等の結果陽性が判明したため自宅療養としております。

本件を受けまして当施設では札幌市への陽性者登録を行い、市の基準に従い感染状況の報告を行っております。

また新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて、以下の対応を行っております。

- ①22日より実施している、ご入居者様と他職員への健康観察の継続
- ②通常消毒に加えた消毒強化対応
- ③フロア間の職員の往来制限の実施
- ④エレベーター乗降は1回1組の利用制限

この度はご入居者様、ご家族様及び関係者の皆様には、大変なご心配とご迷惑をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

今後も引き続き、札幌市保健所ならびに札幌市などの関係機関と連携を図り、感染拡大の防止に努めるとともに、必要な措置を適切に講じてまいります。

以上